

第2回首都圏連絡会＋首都圏道フォーラム21・記録

記録文責：杉原健児

日時：1996年4月15日(月) 18:45~21:00。 会場：お茶の水スクエアC館

出席：(埼玉) 鈴木秀隆。(千葉) 大井真。(東京) 江頭清昌・大山悦男・小田武史・小枝尚・近藤珠甲・杉原健児・門叶和雄・武井義彦・長谷川文昭・治田桂四郎。(神奈川) 岩田実・岡崎春男・萩野谷敏明・橋本光治。16名

配付資料：

- 1) 「首都圏道フォーラム21＋首都圏連絡会・合同協議会議題」(小田)
- 2) 「平成維新を実現する都民の会・9ヵ月の歩み」(杉原)
- 3) 「市民オンブズマン」(大井)
- 4) 「NETWORKERS JAPAN '96 ～オフラインまつり～」(岡崎)
- 5) 「法治主義と行政権・司法権について」(大山)
- 6) 「政党加入義務による民主主義の確立」(武井)

回覧資料：

- 7) 「住専処理への税金投入に反対するアピール」(杉原←岩田氏 FAX 送付)
- 8) 「全国地域活動ニュース」(杉原←林冬彦氏より FAX 送付)。
- 9) 「大前研一通信」(治田)。
- 10) 「埼玉会報・いしん埼玉市民の会会報」「千葉会報・ブレクスルー」「東京会報・生活者通信」「神奈川会報・維新プレス KANA GAWA」(杉原)。

議事：(司会：小田/杉原)

1. 出席者全員による、氏名・居住地等の簡単な「自己紹介」があった。
2. 杉原より昨年からの準備会等「首都圏連絡会」成立までの簡単な説明があった。
3. 各団体の「活動経過と活動予定」について説明があった。

(埼玉) 1) 「選挙公報」に関する請願を、県に提出する。

- 2) 「住専処理政府案に反対する FAX 署名」の結果報告があった。

(千葉) 1) 市民オンブズマンについての一連の動きや活動についての説明があった。千葉市民オンブズマン連絡会議/市川市市民オンブズマン交流会議/柏市市民オンブズマン連絡会

議/広島オンブズマン会議/北海道市民オンブズマン会議/全国市民オンブズマン連絡会議 等。

- 2) 市民オンブズマンについての「公開セミナー」を4月18日に開催する。

3) 「情報公開条例」「個人輸入のすすめ」「個人資産の守り方」等の勉強会を他地域へ輸出する計画についての説明があった。

(東京) 1) 都民の会「9ヵ月の歩み」と「今後の展開」の説明があった。会則・運営細則の承認/代表の選出/運営会議/各区代表世話人/委員会/会報/協賛会/選挙対策/会員拡大運動/各種イベント/今後の展開。

- 2) 7月の第2回「会員総会」に向けての準備状況の説明があった。

(神奈川) 1) 「住専市民集会」への参加状況の説明があった。

- 2) 「住専処理への税金投入に反対するアピール」国会与党議員へのレター作戦の結果報告があった。

3) 8月2日～4日パシフィコ横浜で開催される「NETWORKERS JAPAN '96～オフラインまつり～」に、全面的に出展・参加を決定。現在準備中。

- 4) 「行政監査請求」の件は、折井久彦氏より次回報告したいとの連絡あり。

4. 各団体間の「協力体制」「協力イベント」については個別に協議することとした。

5. 「全国連絡会」に対する各団体の対応姿勢についての説明があった。

(埼玉・千葉) 方向が決まるまで見守りたい。(東京) 大枠受け入れたい。(神奈川) 団体として加入する方向で検討して行きたい。

6. 以後、各種情報交換・討議があり、主な情報・意見は下記の通り。

- 1) 横浜の情報公開での情報提供では、コピー代が高価であることが問題である。

2) 情報公開活動は、面白さに結び

付くことが、意欲をかき立てるのが良い。

- 3) 情報公開運動は「補助金の使われ方/行政の無駄遣い」に焦点を当てたい。

4) 情報公開運動は「地方自治実現に向けて！」に結び付けたい。

5) 長谷川氏より「他団体との交流」状況について説明があった。青島さんと共に東京を変える市民ネットワーク/日本消費者連盟/情報公開を求める市民の会/日の出町ごみの市民運動/NPO法案運動 等。

- 6) 「住専・エイズ・神戸、ジョイントアピール」は、少し時間が掛かる。

7) 「神奈川議員クラブ」を「東京」に合流してやりたい→阿部氏に提案する。

- 8) インターネット上に「神奈川ホームページ」を検討中。

9) 武井氏より「政党加入義務による民主主義の確立」の各会報掲載要請あり。

- 10) 4月24日「長妻昭と明日を語る会」の案内があった。

7. 会議後、いつもの地下ビヤホールで懇親会を行った。出席約12名、22:30頃まで。

協賛会会計報告

御協力頂きました協賛会会計につき以下の通り報告します。協賛会資金により「生活者通信」1、2号を旧平成維新活動会員全員に送付する事ができ、都民の会発足を告知すると共に会員募集を行う事ができました。

協賛会委員会 望月 忠雄

1996年5月1日現在

1. 収入	合計126口	¥630,000-
2. 支出		
会報印刷・郵送費		¥528,410-
1,2号全額と3号の一部		
1,2号は各1,300部弱郵送		
総会会場費		¥21,630-
封筒宛名プリント		¥14,482-
運賃		¥8,300-
郵送費		¥1,800-
版下作成消耗品		¥15,604-
合計		¥590,226-
3. 現金		¥39,774-